

* * 令和3年度交通安全功労者の皆様 * *

- 氏名 橋本 彰
功績の概要 平成27年4月に三重県交通安全協会に採用、平成31年4月より四日市南地区交通安全協会の事務局長に就任して以降、令和2年3月の退職までの2年間にわたり、同地区における事務局責任者として、交通安全教育や交通事故防止活動を積極的に推進してきたものである。
その成果として、令和元年には、県下の交通事故死者数が統計を取り始めて以降最も少ない年となるなど、交通安全の職務に携わる一翼として、その責務を全うしたところである。
更に、各季の交通安全運動、交通安全強化日等の活動に際し、地区交通安全協会幹部の良き補佐役として活動するとともに、各支部支部員との連携を図り、各種交通事故防止に向け交通安全教育や交通事故防止活動に最大限の努力を払った。その功労は多大である。
- 氏名 服部 悦郎
功績の概要 平成23年4月から、四日市南地区交通安全協会の地区委員（代議員）として、地域における交通安全活動を積極的に推進してきた。
特に、平成25年4月に地区理事（副支部長）、令和元年4月に地区理事（支部長）に就任して以降は、地区理事会や支部長会議等への出席、毎月の「交通安全の日」の街頭指導、地域フェスタ等への参加等、地区理事として交通安全に向け積極的な活動を行った。これらの活動は他の模範であり、その功労は多大である。
- 氏名 荒木 暁美
功績の概要 平成9年から23年間の長きにわたり、四日市北地区交通安全協会茂福支部の役員として、地域の交通事故防止に尽力してきた。
毎月11日の「交通安全の日」の街頭指導、児童通学時の早朝指導、四季の交通安全運動、地域主催の行事と協働した活動を行うなど、交通安全活動に熱意をもって取り組んだ。その功労は多大である。
- 氏名 三輪 和行
功績の概要 平成17年4月1日に四日市西地区交通安全協会地区委員に就任後、現在に至る15年間の長きにわたり、地域の交通安全活動に邁進し、毎月11日の「交通安全の日」における通学路の街頭監視はもとより、地域の文化祭や交通安全フェスタにおいても交通事故防止を呼び掛けるなど、地元の子どもと高齢者に対する交通事故防止に継続的に取り組んでいる。
また、ハンドルキーパー運動の推進、チャイルドシート直用の推進、反射材着用促進等の交通事故防止活動を熱意をもって推進した。その功労は多大である。
(順不同・敬称略)